

木造家屋建築工事における作業床、歩み板を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	工事現場で建築用金物を運んでいる際、1階土間コンクリート上に一部水がたまっている所が凍結しており、足を滑らせ転倒し、左肩を打った。	56～9	1
2	14～15	新築工事現場にて玄関上部の parapet 作業中足を踏み外し転倒した際胸部を強打し肋骨三本を骨折し更にその衝撃で肺が少し陥没した。	44～9	1
3	9～10	リフォーム工事において、柱挟み込み式の足場台にて、柱抜きをするため梁入れの墨出し作業中、柱から足場台が外れ落下し負傷した。	71～9	1
4	16～17	倉庫にてアパート改修工事の準備作業中、高さ約90cmの所から降りた時に足元の段差につまずき、左足に怪我をした。	22～9	1
4	9～10	作業中に床板がはずれ、落とした時に垂木にひざがあたり、左足を打撲した。	64～29	10
5	14～15	個人宅新築工事現場にて、屋根瓦下地の野地合板取付工事中に、野地板をロフトの位置から屋根上にいた作業員に渡していた最中に誤って足を踏み外し、2.7mの高さから転落し、体を強打してしまった。	70～9	1
5	3～4	個人宅足場工事現場において解体作業中、足を滑らせ高さ約6mの高さから落下し、全身を打撲し、左足を骨折する。	29～	1

				9
6	14~ 15	個人宅新築工事現場で、資材を二階に運び上げる作業中、誤って二階床面から約3m落下した。その際、臀部を一階床面に強打し、背骨を圧迫骨折した。	18	50 ~ 99
7	11~12	荷造中にロープがゆるみ落下した。	50	10 ~ 29
7	9~10	住宅新築工事において、プレハブ倉庫の解体作業中、イス（42cm位の木製）に乗って、天井のネジをはずしていたところ、古いイスだったため足が折れて落下。たいしたことはないと思い、湿布を貼っていたが、痛みがひどくなったので、帰社し、その後帰宅して、左足小指骨折とわかった。	62	1 ~ 9
9	13~ 14	木造住宅新築現場、1階屋根下地を作る作業中、木造の梁の上での作業で、梁の上端にアルミ製足場板（幅300mm）を数枚敷いて作業中、誤って足場の上部に転落した。	68	1 ~ 9
10	8~9	建て方終了後屋根下地工事の為、両手に道具を持って、天井足場板を渡り現場に行く時、バランスを崩し足場の脇に置いてあったタルキに足を掛けた時にタルキがずれ不安定になり転落し、下の土台に左足で受け止めたが支えきれず、土間コンクリート部へ仰向けに転倒し、受傷したものの。	68	1 ~ 9
10	10~ 11	壁ぬり作業中、モルタル土を運ぶ際、バランスを崩し足元がふらついて転倒した。	61	1 ~ 9
11	16~ 17	第1駐車場の送迎エリアで、自分の車に向かって歩いていたところ、送迎エリアに停車していた車が発進し、その車に激突された。気が付いた時、自分は仰向けに転倒しており、右腕の肘付近にタイヤが乗っていた。	65	10 ~ 29
11	9~ 10	個人宅新築工事の現場で、建て方の作業中に建物の段差に躓き転倒した時、腰を強く打ち、骨盤を負傷した。	36	1 ~ 9

11	10～ 11	元請現場構内にて、砂利コンベアのスイッチが作動しないため、プラントの上部にあるモーターの配線を確認し地上に戻る際、上部点検歩廊より中間点検歩廊にタラップを移動中タラップの手すりを握っていた手元が滑り体勢が崩れ仰向けに3.6m下に落下し、負傷した。	10 47 ～ 29
----	-----------	---	---------------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html